

## 建部横断歩道橋における排水管の落下について

平成 27 年 8 月 13 日、東近江市建部日吉町地先において、県管理の建部横断歩道橋から、排水管が約 5 m 下の県道彦根八日市甲西線の歩道に落下しました。幸いにもけが人はありませんでした。

この事態を受け、落下した箇所の周辺を保安施設で囲み、通行される人に対して注意喚起をするとともに、横断歩道橋を通行止めとしました。

さらに、8 月 20 日、21 日には詳細点検を実施し、現在、点検結果をとりまとめ、修繕方法を検討しています。

なお、現在も通行止め措置は継続していますが、当横断歩道橋が通学路に指定されていることから、関係機関と協議を行い、安全対策を施し、代替えの通学路を確保しています。

### ○発生事案の概要

- 発生日時 : 平成 27 年 8 月 13 日(木)午前 8 時 40 分頃  
(東近江土木事務所が東近江市役所から連絡を受けた時刻)
- 被害状況 : 人的、物的ともになし
- 落下物の状況 : 排水管(鋼製)1 個 : 長さ約 100 cm、重さ約 7 kg  
: 排水管(塩化ビニル)1 個 : 長さ約 100 cm、重さ約 2 kg
- 原因 : 排水管(鋼製)の腐食による脱落

### <位置図>



### <現地の状況 ; 8 月 13 日>



## ○緊急点検の結果および応急措置について

本事案を受けて、建部横断歩道橋を除く全ての県管理横断歩道橋 35 橋を対象に緊急点検を行いました。

・点検期間 : 平成 27 年 8 月 17 日(月)～19 日(水)

・点検手法 : 職員による目視点検

・点検結果および応急措置内容

不具合を確認した横断歩道橋 7 橋

不具合の無かった横断歩道橋 28 橋

・不具合事例および応急措置内容

6 橋 案内標識や目隠し板にボルトの緩みを確認。点検時に増し締め済み。

1 橋 排水管を吊っている金具の破損を確認。結線により応急措置済み。

### <不具合事例>

○目隠し板のボルト緩み



○排水管吊り金具の破損



### ○今後の対応

建部横断歩道橋については、詳細調査の結果、部材に損傷が認められたため、修繕工事による道路交通への影響や修繕に要する費用など、撤去の可否も含め学校等の関係機関とも協議を行い、総合的な判断のもと9月中に最適な方針を決定する。

その他の横断歩道橋については、平成25年度実施のストック総点検および今回の緊急点検結果を踏まえ、平成30年度に予定している定期点検の前倒しを検討する。